

生物農薬
シュードモナス ロデシア水和剤

マスタピース水和剤

農林水産省登録 第23259号
(日本曹達(株)登録)

性状：類白色水和性粉末
毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指している通称）
有効年限：冷蔵（4℃以下）4年
常温（25℃）1年
包装：100g×30

有効成分：シュードモナス ロデシアHAI-0804株・・・5×10⁹CFU/g

殺菌剤分類 **NC**

マスタピース[®]は日本曹達(株)の登録商標です。

特長

- 生きた微生物を有効成分とする細菌病防除剤です。
- バイオフィーム形成能力がある微生物で、植物の負傷箇所を効果的に保護します。
- 改正JAS法に適合しているため使用回数制限がなく、且つ、農薬の使用回数にカウントされません。
- 特別栽培農産物や有機栽培農産物の生産に適した薬剤です。
- 各種薬剤耐性菌に対しても効果的です。
- 多くの殺菌剤や殺虫剤との混用が可能で、混用できない薬剤も1日以上空けての交互散布（近接散布）は可能です。
- 作物に対する汚れは極めて少ないです。
- 作物に対する展着性に優れます。
- 降雨の有無による効力に対する影響が少ないです。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	シュードモナス ロデシアを含む 農薬の総使用回数
野菜類 (だいこん、はくさい、 ブロッコリー、キャベツ、 レタス、非結球レタス、 かぼちゃ、ズッキーニ、 しょうが、トマト、 ミニトマトを除く)	軟腐病	1000～ 2000倍	100～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
だいこん はくさい	軟腐病 黒斑細菌病	1000～ 2000倍	100～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
キャベツ	軟腐病 黒斑細菌病 黒腐病	1000～ 2000倍	100～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
レタス 非結球レタス	軟腐病 腐敗病 斑点細菌病	1000～ 2000倍	100～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
ブロッコリー	軟腐病 黒斑細菌病 花蕾腐敗病	1000～ 2000倍	100～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
しょうが	腐敗病	1000～ 2000倍	100～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
かぼちゃ ズッキーニ	軟腐細菌病	1000～ 2000倍	100～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
トマト ミニトマト	茎えそ細菌病 軟腐病 かいはう病	1000～ 2000倍	100～ 300ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	シュードモナス ロデシアを含む 農薬の総使用回数
かんきつ	かいよう病	1000～ 4000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
小粒核果類	かいよう病	1000～ 2000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
もも ネクタリン	せん孔細菌病	1000～ 2000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
マンゴー	枝枯細菌病 かいよう病	2000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—
キウイフルーツ	かいよう病 花腐細菌病	2000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	—	散布	—

使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤の有効成分は生菌ですので、開封後はすべて使いきってください。
- 予防効果が主体なので、発病前から発病初期に7～10日間隔で散布してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調整してください。
- みずかけな（水掛菜）に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用してください。また、使用后14日間は入水しないでください。
- みずいも、せり、クレソン、くわい、じゅんさい、ひし、まこもたけ、れんこん及びわさびに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用后14日間は入水しないでください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。

保管に関する注意事項

- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。夏場は冷蔵庫保存（10℃以下）をおすすめします。
※常温で保存する場合は、お手元に渡ってから1年以内にご使用ください。